

ファミリー・サポート・センター

第46号

2019年1月4日発行

発行/鹿嶋市ファミリー・サポート・センター(社会福祉協議会内) 〒314-0012 鹿嶋市平井1350-45 TEL/FAX 83-4811

ファミ・サポ交流会

やった〜★
ピース



12月15日(土)交流会開催

「インテリアフラワー
ハーバリウム」

講師：山田 由美さん
(ビジュアルポーセラリン
鹿嶋教室Luana)

「ステンドグラス風壁飾り
スノードーム作り」

指導：つどいの広場職員



26組56人の参加がありました。

参加者同士会話をしながら製作をして交流を深め、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

お花を選びます



色や形の組み合わせに試行錯誤しながらも満足のいく作品が出来ました。

ピンセットでビンに入れます



完成♪ 変顔で決めポーズ!



楽しかったです

パパ・ママ
がんばってねえ





子育て講座

講師：日本赤十字社茨城県支部
指導員 川上 昭さん



赤十字社



6月26日(火)

「子どもの命を救おう！」～幼児安全法・AED実習～
子どもが突然の事故や病気で意識がなくなったとき
救急車が到着するまでの間に行う心肺蘇生・AEDの使用手順を
参加者全員で実習しました。



【幼児】一次救命処置の手順

1. 子どもの周囲や全身を観察する。
2. 肩を叩いて意識呼吸があるか確認する。
3. 協力者を見つけて119番通報とAEDを依頼する。
4. 呼吸がない場合は胸骨圧迫30回人工呼吸2回繰り返す。
5. AEDを装着し、だれも子どもに触れてないことを確認して電気ショックのボタンを押す。
6. 協力者と交代しながら胸骨圧迫と人工呼吸繰り返す。
7. 救急隊に引き継ぐ。



【乳児】の場合

足の裏をたたきながら
声をかけ意識確認。2本
指で胸の真ん中を押し
口と鼻を一緒におおう
様に人工呼吸。



※救急車の現場到着時間は、全国平均で8.5分です。

「なんとしても助けたい」と強い気持ちを持って続けましょう。

7月4日(水)

「読み聞かせ・絵本の楽しさを広げよう！」

～深める絆・伸びる子育て～



講師：NPO 法人
ファーストステップネットワーク
代表理事
宇野 則子さん

長年公文を教えてきた経験から多くの親子の姿を見てきました。そこで感じたことはまず親子共に素直であることが大前提であり、子どもの成長を信じて待てるお母さんになることです。ゴールの自立を目指して人生に寛容になりましょう。

絵本の読み聞かせで音読をすると「言葉の量」が増えていきます。そのことが、脳に大きく影響を与え、学力の向上にもつながります。

安全地帯であるお母さんの読み聞かせは、想像力や好奇心が養われ、感想を共感することで親子の絆も深まります。

◆参加者の声◆

- ・何冊読み聞かせたのか、本の題名の記録をつけたい。
- ・子どもがお気に入りの本は何度も読んであげたいです。
- ・寝る前の読み聞かせの時間を大切にしたいと思いました。



ファミ・サポ、つどいの広場「おもちゃの城」 合同学習会のお知らせ



と き	1月26日(土) 10:00~12:00 (受付9:30~)
と ころ	鹿嶋市総合福祉センター 娯楽室
内 容	「バランスボール」 ～思いやりは体力でできている!～
講 師	石倉 恵美さん(NPO法人ファーストペンギンネットワーク)
定 員	20名(先着順)
参加費	無料
申込み	1月11日(金)までに TEL または FAX にて申込み

センターからのお願い



- ★ 登録内容に変更はありませんか?
住所や電話番号、家族構成等登録内容に変更のあった会員さんは、お手数でもセンターまでご連絡をお願いします。
- ★ サポート依頼は、必ずセンターを通してください。連絡のないサポートは、センター活動になりません。事故などの場合、保険が適用されませんので、ご注意ください。

お問い合わせ

鹿嶋市ファミリー・サポート・センター（市社会福祉協議会内）

〒314-0012 鹿嶋市平井1350-45

TEL/FAX 83-4811

Eメール k-shakyo@sopia.or.jp

開所日時 月曜日から金曜日まで（除く祝日）8:30~17:30まで